

『時事直言』 No.716 2012年3月22日

時事直言ホームページ：<http://chokugen.com>
時事直言 携帯サイト：<http://mobile.chokugen.com>
FAX：03-3955-6466



時事評論家 増田俊男

少し違う今回の「小冊子」(Vol.34)

私はまだ欧州にいて、ギリシャ問題の真相を究めようと試みている。

ギリシャ経済はもとよりドイツ経済と競争など出来るような存在ではなかったにもかかわらずドイツと同じユーロ通貨を採用したことに総ての原因があったのは言うまでもない。

ギリシャは自国通貨ドラクマよりはるかに価値の高いユーロを採用すればファイナンスが容易になるばかりか不動産価値も上がって、言わば「不労所得」を得ることが出来ると考えていた。

ところが当時のギリシャの債務はユーロ加盟国の条件である GDP(国内総生産)比3%以上であったため加盟条件を満たしていなかった。

そこでガバメント・サックスとも言われたゴールドマン・サックスがギリシャに救いの手を差し伸べ、ギリシャ国債と米国債とのスワップ（交換）を含めた複雑なデリバティブのプログラムを持ち込み当時の財務大臣と国債（債務）担当トップ官僚から採用の合意を得た。ゴールドマンのプログラムはうまくいきギリシャは見事にユーロ加盟条件をクリア出来た為ギリシャはゴールドマンに\$500M ドル以上の膨大な手数料を払った。ところがその後ゴールドマンのスキームはことごとく失敗しギリシャの債務は倍増する結果となったがゴールドマンは膨大な手数料を取り続けた。ギリシャの財政破綻の原因は基本的にはユーロ採用にあるが、負債を増大させながら吸血鬼のように合計で\$1Billion（1,000億円）以上の手数料を取り続けてきたゴールドマンにも原因があった。

この問題を究明するため近くヘッジファンドの友人とギリシャに行くつもりです。

今回の「小冊子」はこうした欧州飛び歩きの中で書いた。

お役に立てば幸いである。

増田俊男の『ここ一番！』大好評配信中！

多くの購読者の皆様より感謝のお言葉を頂いております。

【もう一度賢く儲けたい皆様へ！】増田俊男の「ここ一番！」は「投資の秘訣」。「タイム・イズ・マネー」！タイミングさえ間違えなければ何とかなる！大きなトレンドを頭に入れて、ここぞと言う時に儲ける！<月平均約7回配信（不定期）>

お申込み・お問合せは増田俊男事務所（TEL：03-3955-6686）まで

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前に株式会社増田俊男事務所（TEL03-3955-6686）までお知らせ下さい。